

JET 2026 Program Detail

Session No C1/C2		
Friday, February 6, 2026, 9:10-11:20 Hall C		
Theme	PAD Scrub Live Demonstration #1	
Sub-theme	大腿膝窩動脈治療の基本を学ぼう	
Topics	<p>LEAD の治療適応となる病変としては最も多い大腿膝窩動脈。 病変形体が多岐に渡るため、何が治療の基本なのかをしっかりと学ぶ機会は少ない。 今回、ライブとレクチャーを通して、FP-EVT の基礎知識を整理したい</p>	
Language	Japanese	
MODERATOR	川崎 大三	
MODERATOR	市橋 敬	
PANEL	宮下 裕介	
PANEL	山岡 輝年	
PANEL	築澤 智文	
PANEL	島田 健晋	
PANEL	倉田 修治	
Operator	曾我 芳光	
Osaka Keisatsu Hospital	CASE	
Short Lecture	Speech (min)	Title and Speaker
1.	10	同側か、山越か、いつレトロか、それが問題だ「学ぼう、アプローチサイトの決定プロセス」 相原 英明
2.	10	35 から 14 まで。山ほどあるワイヤーをどう使いこなすか 杉原 充
3.	10	Lesion preparation とは？ その目的と方法 末松 延裕
4.	10	病理所見を頭に置いて大腿膝窩動脈を治療する ―今わかっている真実は？― 鳥居 翔
5.	10	一気にまとめます、2025 年度の大腿膝窩動脈の Finalize Device 緒方 健二

Note;

JET 2026 Program Detail

Session No C3/C4		
Friday, February 6, 2026, 13:05-15:15 Hall C		
Theme	PAD Scrub Live Demonstration #2	
Sub-theme	膝下動脈治療の基本を学ぼう	
Topics	CLTI のみが標的となる膝下動脈 どの病変を治療すべきか、何本開けるのか、エンドポイントはどこか そして実際にどの様にワイヤー通過、バルーン拡張などを行うのか、膝下動脈ならではのトピックが多数あります。それをしっかりと学ぶセッションです	
Language	Japanese	
MODERATOR	宇都宮 誠	
MODERATOR	土井尻 達紀	
PANEL	築澤 智文	
PANEL	佐々木 伸也	
PANEL	島 裕樹	
PANEL	山岡 輝年	
PANEL	小西 宏和	
Operator	曾我 芳光	
Osaka Keisatsu Hospital	CASE	
Short Lecture	Speech (min)	Title and Speaker
1.	10	膝下動脈 EVT の基本的な考え方 ーどの血管をどの様に、そしてどこまで治療すべきかー 加藤 拓
2.	10	エンドポイント最新の話 ーWondsome Concept とは？ー 岩田 曜
3.	10	様々な Distal Puncture technique 緒方 健二
4.	10	ハイプレッシャーバルーンを使い倒す！ 小島 俊輔
5.	10	BRS は膝下動脈 EVT の世界を変えるか？ 鱸居 祐輔
Note;		

JET 2026 Program Detail

Session No C5/C6		
Friday, February 6, 2026, 16:10-18:15 Hall C		
Theme		PAD Scrub Live Demonstration #3
Language		Japanese
MODERATOR		川崎 大三
MODERATOR		鳥居 翔
PANEL		山内 靖隆
PANEL		土井尻 達紀
PANEL		柳内 隆
PANEL		篠崎 法彦
PANEL		長崎 和仁
Operator		堀江 和紀
Tokyo Saiseikai Central Hospital		CASE
Short Lecture	Speech (min)	Title and Speaker
1.	10	どこから治療するのが正しい？ アプローチ部位の考え方 竹井 達郎
2.	10	腸骨の治療に適した GW 選択 —14 か、18 か、それとも 35 か？— 柴田 豪
3.	10	腸骨動脈の EVT に IVUS は必要か？ 上月 周
4.	10	TRI は腸骨動脈 EVT の世界を変えるか？ 篠崎 法彦
5.	10	自己拡張型ステントとバルーン拡張型ステント、そしてカバードス テントをどう使い分けるか 久良木 亮一
Note;		

JET 2026 Program Detail

Session No C7/C8		
Saturday, February 7, 2026, 9:10-11:20 Hall C		
Theme	PAD Scrub Live Demonstration #4	
Sub-theme	長期成績を考えたインターベンション	
Co-sponsor	クックメディカルジャパン合同会社	
Topics	約 30 年の経過で、大腿膝窩動脈領域の治療の主役は、手術から血管内治療に移り変わった。しかしながら、長期成績に関してはまだ明らかになっていない部分は少ない。日本に最初に登場した薬剤溶出性ステントである Zilver PTX などのデータを振り返りながら、長期成績を向上させるための EVT を学べるように企画した。	
Language	Japanese	
MODERATOR	鱸居 祐輔	
MODERATOR	柴田 豪	
PANEL	菊地 信介	
PANEL	毛利 晋輔	
PANEL	尤 礼佳	
PANEL	豊島 拓	
PANEL	市原 慎也	
Operator	緒方 健二	
Tokyo Bay Medical Center	CASE	
Short Lecture	Speech (min)	Title and Speaker
1.	10	長期成績向上のために必要なもの-lesion prep は全ての基本である 鱸居 祐輔
2.	10	GW の通過位置はどの程度長期成績に影響するか 豊島 拓
3.	10	REAL PTX 研究からわかる長期データの重要性 柴田 豪
4.	10	LANDMARK の長期データからわかること DCB 治療の未来はどうなる？ 毛利 晋輔
5.	10	信頼と実績の静脈バイパス FP 領域に外科手術の生きる道はあるか 菊地 信介

JET 2026 Program Detail

Session No C9/C10		
Saturday, February 7, 2026, 12:45-14:55 Hall C		
Theme		PAD Scrub Live Demonstration #5
Sub-theme		Crossing にこだわってみる
Co-sponsor		株式会社メディコン
Topics	<p>大腿膝窩動脈領域の EVT において、どのようにワイヤーを通過させるかは一つのトピックである、それぞれのオペレーターに得意・不得意なストラテジーはあるが、「Crossing」の手技を標準化し、容易にしてくれるデバイスには期待が集まる。Crosser iQ は、以前登場した Crosser の後継デバイスではあるが、それを FP-CTO 病変に使用してみる。Crosser iQ の有効な使用方法や限界点(どの時点で手技を切り替えるのか)などについて学ぶセッション</p>	
Language		Japanese
MODERATOR		杉原 充
MODERATOR		福永 匡史
PANEL		宮本 明
PANEL		久良木 亮一
PANEL		鈴木 理穂
PANEL		鱸居 祐輔
PANEL		土田 泰之
Operator		飛田 一樹
Shonan Kamakura General Hospital		CASE
Short Lecture	Speech (min)	Title and Speaker
1.	10	複雑病変に Crosser iQ をどのように活かすか 丹 通直
2.	10	Grin-Grin と Crosseer -CTO の中で何が起きて、なぜ GW は通過するのか- 辛島 詠士
3.	10	Intraluminal と Subintimal、アプローチと通過位置の違いを意識する 鱸居 祐輔
4.	10	レトロを考えるタイミングと、穿刺位置の選択 土井尻 達紀
5.	10	長期アウトカムを考えた手技とは？ 川崎 大三

Note;

JET 2026 Program Detail

Session No C11/C12		
Saturday, February 7, 2026, 15:50-17:55 Hall C		
Theme		PAD Scrub Live Demonstration #6
Co-sponsor		朝日インテック株式会社
Language		Japanese
MODERATOR		竹井 達郎
MODERATOR		山内 靖隆
PANEL		浦澤 一史
PANEL		椿本 恵則
PANEL		相原 英明
PANEL		舟橋 紗耶華
PANEL		加藤 拓
PANEL		山口 航平
Operator		徳田 尊洋
Tokyo Bay Medical Center		CASE
Short Lecture	Speech (min)	Title and Speaker
1.	10	Guidewire Escalation Strategy: 世の中には一体何種類のガイドワイヤーがあり、どの様に使い分けられているのか 椿本 恵則
2.	10	EVUS ガイドのテクニックとガイドワイヤーの選択 滝村 英幸
3.	10	High tip weight の Penetration GW をどう活かすか ーバイプレーンは便利であるー 相原 英明
4.	10	EVT 初心者から IVUS ガイドマスターまでの道 手技の方法と GW の選択 市原 慎也
5.	10	Legend からのメッセージ 一時代を作った「浦」技とデバイスたちー 浦澤 一史
Note;		

JET 2026 Program Detail

Session No C13/C14			
Sunday, February 8, 2026, 09:10-11:20 Hall C			
THEME		Aortic talk #2	
Language		Japanease	
MODERATOR		大木 隆生	
MODERATOR		高山 利夫	
PANEL		墨 誠	
PANEL		井上 政則	
PANEL		本郷 哲央	
PANEL		福島 宗一郎	
Time	Speech (min)	QA (min)	Title and Speaker
09:10-	7	3	瘤径拡大: 適応 高山 利夫
09:20-	7	3	瘤径拡大: 適応(neck loss) 赤松 大二朗
09:30-	7	3	瘤径拡大: 人工血管置換 三岡 博
09:40-	7	3	瘤径拡大: 瘤縫縮 小澤 博嗣
09:50	20		Discussion All
10:10-	7	3	T2EL の制御と限界 岩越 真一
10:20-	7	3	ALTO 金子 健二郎
10:30-	7	3	AEF 白須 拓郎
10:40-	7	3	TAMBE 大森 槇子
10:50-	20		Discussion All

JET 2026 Program Detail

Session No C15			
Sunday, February 8, 2026, 11:30-12:30 Hall C			
THEME		2026 年大木的カレンダー	
Topics		2026 年に起こりそうな事件、デバイス、承認、データオープンなどについて書く領域の担当がプレゼン。それぞれを、そんなもん要るわ、いらんわ、と大木先生にぶった斬ってもらいます。	
Language		Japanese	
MODERATOR		大木 隆生	
Time	Speech (min)	QA (min)	Title and Speaker
11:30-	6	4	PAD の 2026 年 飯田 修
11:40-	6	4	Aortic の 2026 年 高山 利夫
11:50-	6	4	AVA の 2026 年 末光 浩太郎
12:00-	6	4	Neuro の 2026 年 明田 秀太
12:10-	6	4	静脈の 2026 年 藤原 昌彦
12:20-	6	4	腎デナベーションの 2026 年 藤原 昌彦